

New

宇都宮家庭医療後期研修プログラム

独立行政法人国立病院機構 栃木医療センター
栃木保健医療生活協同組合 宇都宮協立診療所
栃木保健医療生活協同組合 生協ふたば診療所

プログラムの特徴

- ① **ダイナミックな地域連携**：病院-診療所間、院内各科間、多職種間などなかなか連携が難しい部分の連携をダイナミックに感じる事が出来ます。垣根は低く非常に仕事がしやすく、家庭医としてのやりがいを感じやすい環境です
- ② **診療所・病院の継続診療**：1年目から病院外来と診療所診療を並行して開始するため、3年間継続した外来・訪問診療を行うことが可能です。継続によって構築される医師-患者・患者家族との関係を大事にし、Bio-psycho-socialな視点を培っていきます。
- ③ **病院総合医・家庭医両方の経験**：急性期病院内科単科の病院総合医としての診療と、在宅支援診療所での外来・訪問・入院診療を同時期に経験する事で、病院総合医・家庭医双方の仕事を理解することが出来ます。ジェネラリストとして仕事をしたいけれど、病院・在宅どちらも興味が・・・というちょっと迷っている人にお勧めです。

医療機関紹介

栃木医療センターは、300床規模の中規模地域急性期病院で、様々な疾患分野を総合的に担当する内科部門です。年間入院症例数は1000例前後。後期研修医の受け持ちは150-200症例/年前後です。ホスピタリストが経験すべき症例・手技を網羅的に経験できます。豊富なカンファレンスによるフィードバック体制があり、継続的に学び続ける事ができます。院内各科研修も可能で、家庭医として必要な他科領域の経験を、病院の専門医に教わりながら同時に習得することも可能です。現在内科部門では2人のPC学会家庭医療専門医・指導医が在籍しています。



栃木保健医療生活協同組合
宇都宮協立診療所



栃木保健医療生活協同組合
生協ふたば診療所

診療所は、19床の有床診療所と無床の診療所で、比較的規模が大きく約300人の在宅患者さんの療養を支援しています。法人内に、訪問看護ステーションや地域包括支援センター、デイサービスセンターもあり、地域保健全体に目を通す機会となります。家庭医として外来医療、在宅医療、小児医療、一次救急の他、生活協同組合である特色を利用して、地域での健康講話や患者さんの生活環境や労働環境など社会的背景を考慮しての診療が経験できます。

多彩なカンファレンス・勉強会

入院カンファ



餃子うなぎカンファ



デスクカンファ



病棟多職種カンファ



健康講話



地域住民との健康作り



MKSAP勉強会
論文抄読会
外来症例カンファ
360度評価

研修医向けクルーズ
身体所見回診
レジデントデイ

女性医師が働きやすい工夫

- 時短勤務
- 院内保育園完備
- 産休/育休取得可能
- 日当直減免
- 週末夜間のオンコール体制



指導医紹介



関口真紀
在宅医療の魅力を
おおいに味わって
ください。

協立診療所でお待
ちしています。



軽部憲彦



武井大
地域にどっぷりつっ
つて、診療所医療を一
緒にやりましょう！

生協ふたば診療所
お待ちしています。



北岡吉民



矢吹拓
楽しくやっています。
是非遊びに来
てください~

共に学び、成長して
いきましょう。お待
ちしております！



千嶋巖

<連絡先>

〒320-8580
宇都宮市中戸祭1-10-37
独立行政法人国立病院機構
栃木医療センター
内科医長 矢吹拓

電話：028-622-5241
tyabuki@tochi.hosp.go.jp